

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年4月2日 (2009.4.2)

【公開番号】特開2007-216478(P2007-216478A)

【公開日】平成19年8月30日 (2007.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2007-033

【出願番号】特願2006-38484(P2006-38484)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

H 0 4 N 1/00 1 0 8 L

G 0 6 F 3/12 M

B 4 1 J 29/42 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月13日 (2009.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の記録媒体を給紙し、前記給紙された記録媒体に対して画像を記録する記録装置であって、

異なる経路を介して前記記録媒体を給紙する複数の給紙手段と、

前記記録媒体の種類と前記複数の給紙手段との対応関係を示すテーブルを格納する記憶手段と、

記録データと記録に用いる記録媒体の種類を外部装置から入力する入力手段と、

前記入力手段によって入力された記録媒体の種類と前記記憶手段に格納されたテーブルとに基づいて、給紙に使用する給紙手段を前記複数の給紙手段から選択する選択手段と、

前記選択手段による選択結果に基づいて、選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを表示する表示手段と、

前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされたかどうかを確認する確認手段と、

前記セットされた記録媒体に前記入力手段により入力された記録データを用いて画像を記録する記録手段と、

前記確認手段による確認結果に基づいて、前記複数の給紙手段のいずれかにより既に記録媒体がセットされているかどうかを判定し、前記選択された給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば前記記録手段により記録を行わせ、前記選択された給紙手段とは異なる給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば、現在給紙されている記録媒体の排紙を行うか前記記録データに基づく記録動作をキャンセルするようユーザに促すメッセージを前記表示手段に表示させるとともに前記選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを前記表示手段に表示させ、前記確認手段の確認結果に基づいて、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされれば、前記記録手段により記録を行わせるよう制御する記録制御手段とを有することを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記外部装置は、ホストコンピュータ、デジタルカメラ、フラッシュメモリを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記複数の給紙手段は、

記録媒体を積載したカセットからの給紙を行なう第 1 給紙手段と、

前記記録装置の前面に設けられたトレイから給紙を行なう第 2 給紙手段と、

前記記録装置の後面に設けられたトレイから給紙を行なう第 3 給紙手段とを含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

異なる経路を介して記録媒体を給紙する複数の給紙手段を備え、前記複数の給紙手段のいずれかにより複数種類の記録媒体を給紙し、前記給紙された記録媒体に対して画像を記録する記録装置の記録方法であって、

前記記録媒体の種類と前記複数の給紙手段との対応関係を示すテーブルを格納する格納工程と、

記録データと記録に用いる記録媒体の種類を外部装置から入力する入力工程と、

前記入力工程において入力された記録媒体の種類と前記テーブルとに基づいて、給紙に使用する給紙手段を前記複数の給紙手段から選択する選択工程と、

前記選択工程における選択結果に基づいて、選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを表示する表示工程と、

前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされたかどうかを確認する確認工程と、

前記セットされた記録媒体に前記入力工程において入力された記録データを用いて画像を記録する記録工程と、

前記確認工程による確認結果に基づいて、前記複数の給紙手段のいずれかにより既に記録媒体がセットされているかどうかを判定し、前記選択された給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば前記記録工程により記録を行わせ、前記選択された給紙手段とは異なる給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば、現在給紙されている記録媒体の排紙を行うか前記記録データに基づく記録動作をキャンセルするようユーザに促すメッセージを前記表示工程により表示させるとともに前記選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを前記表示工程により表示させ、前記確認工程による確認結果に基づいて、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされれば、前記記録工程により記録を行わせるよう制御する記録制御工程とを有することを特徴とする記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

即ち、複数種類の記録媒体を給紙し、前記給紙された記録媒体に対して画像を記録する記録装置であって、異なる経路を介して前記記録媒体を給紙する複数の給紙手段と、前記記録媒体の種類と前記複数の給紙手段との対応関係を示すテーブルを格納する記憶手段と、記録データと記録に用いる記録媒体の種類を外部装置から入力する入力手段と、前記入力手段によって入力された記録媒体の種類と前記記憶手段に格納されたテーブルとに基づいて、給紙に使用する給紙手段を前記複数の給紙手段から選択する選択手段と、前記選択手段による選択結果に基づいて、選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを表示する表示手段と、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされたかどうかを確認する確認手段と、前記セットされた記録媒体に前記入力手段により入力された記録データを用いて画像を記録する記録手段と、前記確認手段による確認結果に基づいて、前記複数の給紙手段のいずれかにより既に記録媒体がセットされているかどうかを判定し、前記選択された給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば前記記録手段

により記録を行わせ、前記選択された給紙手段とは異なる給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば、現在給紙されている記録媒体の排紙を行うか前記記録データに基づく記録動作をキャンセルするようユーザに促すメッセージを前記表示手段に表示させるとともに前記選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを前記表示手段に表示させ、前記確認手段の確認結果に基づいて、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされれば、前記記録手段により記録を行わせるよう制御する記録制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また他の発明によれば、異なる経路を介して記録媒体を給紙する複数の給紙手段を備え、前記複数の給紙手段のいずれかにより複数種類の記録媒体を給紙し、前記給紙された記録媒体に対して画像を記録する記録装置の記録方法であって、前記記録媒体の種類と前記複数の給紙手段との対応関係を示すテーブルを格納する格納工程と、記録データと記録に用いる記録媒体の種類を外部装置から入力する入力工程と、前記入力工程において入力された記録媒体の種類と前記テーブルとに基づいて、給紙に使用する給紙手段を前記複数の給紙手段から選択する選択工程と、前記選択工程における選択結果に基づいて、選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを表示する表示工程と、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされたかどうかを確認する確認工程と、前記セットされた記録媒体に前記入力工程において入力された記録データを用いて画像を記録する記録工程と、前記確認工程による確認結果に基づいて、前記複数の給紙手段のいずれかにより既に記録媒体がセットされているかどうかを判定し、前記選択された給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば前記記録工程により記録を行わせ、前記選択された給紙手段とは異なる給紙手段に既に記録媒体がセットされていれば、現在給紙されている記録媒体の排紙を行うか前記記録データに基づく記録動作をキャンセルするようユーザに促すメッセージを前記表示工程により表示させるとともに前記選択された給紙手段に記録媒体をセットするようユーザに促すメッセージを前記表示工程により表示させ、前記確認工程による確認結果に基づいて、前記選択された給紙手段に記録媒体がセットされれば、前記記録工程により記録を行わせるよう制御する記録制御工程とを有することを特徴とする記録方法を備える。